

## (2) 対策箇所について

94箇所のヒヤリポイントのうち、当面どの箇所について具体的な対策の検討を行っていくかについて検討しました。

事務局より、ヒヤリ意見を5件以上いただいている箇所(30箇所)を重要箇所として検討対象としていくことを提案したところ、ワークショップにおいて了解されました。

